

明治・大正・昭和初期山口県近海の 海図について

河村 克典

筆者は山口県に関する地図データベースの作成を行っている¹⁾。本稿では、明治・大正・昭和初期に刊行された海図を紹介する。

日本における海図の刊行は、明治期以降である²⁾。明治4年(1871)に兵部省海軍部内に水路局が創設され、明治5年に海図第1号「陸中国釜石港図」が作成された。この明治初期から現在までに刊行された海図のデータベースはまだ作成されておらず、したがって、山口県近海の海図についてデータベースを作成するには、海図を所蔵している機関に出向いて調査を行うしかない。

調査の対象とした機関は、一般閲覧を業務としている当館、国立公文書館、国立国会図書館である。その他、海上保安庁水路部、防衛庁などにも出向いて所蔵の有無などを調査する必要はあったが、今回は上記の機関に限ることとし、中間報告とした。これらの機関が所蔵する海図についての情報は、当館は「館蔵の海図について」³⁾、国立国会図書館は『国立国会図書館所蔵、地図目録(海図の部、上、下)』⁴⁾、国立公文書館は、『内閣文庫明治洋装図書分類目録』⁵⁾に収録されている。調査の対象である国立国会図書館、国立公文書館には直接出向き、明治・大正・昭和初期に刊行された山口県近海海図について、①名称、②番号、③作成の経緯、④作成年、刊行年、改正年、⑤縮尺などのデータを収集した(表1)。国立公文書館には明治初期、国立国会図書館、山口県文書館には明治中期以降の海図が多く含まれている。

山口県近海の海図のうち関門海峡については、頻繁に改正が行われて

いる(表1)。海図は海域の他に海岸付近の土地利用、建造物が描かれており(写真1、2、3)、刊行時期の異なるものを並べて比較すると、地域の変化が読みとれる。今後、これらが地理学の研究材料、学校教育の教材などに利用されるには複製物の作製が必要で、たとえば、マイクロ撮影や、さらにそれらをデジタル化することなどが考えられる。

注)

- 1) 河村克典(1997)：元禄国絵図に伴って作成された周防・長門両国の縁絵図、山口県地方史研究、第77号。河村克典(1999)：周防長門両国「国絵図」関係史料、山口県文書館研究紀要、第26号。河村克典(2000)：明治・大正・昭和初期刊行の山口県全図、山口県文書館研究紀要、第27号。河村克典(2000)：国絵図との関連で作成された防長両国一枚絵図について、山口県地方史研究、第84号。河村克典(2002)：国土地理院刊行「五万分一地形図作成・所蔵目録」と館蔵地形図、山口県文書館研究紀要、第29号。河村克典(2003)：山口県地図史文献目録、山口県文書館研究紀要、第30号。
- 2) 海上保安庁水路部(1971)：『日本水路史1871～1971』、日本水路協会。横山伊徳(2001)：『一九世紀日本近海測量について』、『地図と絵図の政治文化史』、東京大学出版会、黒田日出男他編、269～344頁。
- 3) 河村克典(2001)：館蔵の海図について、山口県文書館研究紀要、第28号。
- 4) 国立国会図書館参考書誌部(1976)：『国立国会図書館所蔵、地図目録(海図の部上)』、国立国会図書館。国立国会図書館参考書誌部(1978)：『国立国会図書館所蔵、地図目録(海図の部下)』、国立国会図書館。
- 5) 国立公文書館(1967)：『内閣文庫明治洋装図書分類目録』、国立公文書館。

表1 明治・大正・昭和初期山口県沿海の海図

注) ①②③は所蔵機関を示す。①：山口県文書館、②：国立国会図書館、③：国立公文書館。	
No50 日本内海(瀬戸内)	明治25年12月刊行
③E558-88-51	日本内海(瀬戸内)。本図ハ明治八年ヨリ同二十四年ニ至ル我海軍ノ測量及千八百九十一年三月大改正英海軍海図第二千八百七十五号ニ原ツキ編成スル所ニ係ル。明治二十五年十一月十五日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長海軍大佐肝付兼行。第五十号。明治二十五年十二月八日印刷出版、印刷者・発行者水路部。
No77 長門国彦島福浦港	明治8年5月測量
③E558-88-56	長門国彦島福浦港。大日本海軍水路寮、第七拾七号。実形九千一百十三分ノ一。明治八年五月、海軍中尉吉田重親、海軍少尉高杉春祺、同測。
No96 日本内海西口長門海峡	明治19年8月刊行 明治21年10月改正
③E558-88-57	実形三万二千零四十五分一。明治十八年、海軍中佐肝付兼行・海軍中尉小林春三・海軍中尉荒畑岩次郎・海軍少尉鈴木環・水路局員岸田吉三郎測量。明治十九年八月水路部長海軍少将柳植悦監査ノ上、東京海軍水路部ニ於テ刊行ス、第九十六号。小改正、明治二十年六月二十一年六月二十一年十月。
No100A 内海一名瀬戸内東部	昭和8年4月刊行
①軸物追加99	日本内海一名瀬戸内東部。1/300,000。昭和6年迄ノ日本水路部ノ測量。小改正、(昭和8年)-589-971-1031-1105- (※途中、省略) - (28年)-10-11。昭和8年4月11日刊行、水路部長小野彌一。昭和8年4月26日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No100A。
No100B 内海一名瀬戸内西部	明治42年3月刊行 明治44年3月改正
①地図明治44-31 (県庁戦前B-2728)	日本内海一名瀬戸内西部。本図ハ明治四十一年ニ至ル我海軍ノ各測量ニ據リ編成ス。明治四十二年三月十二日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長中尾雄。第百号乙。明治四十二年三月十九日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No100B。小改正、明治四十二年五月四四ノ六 (※途中、省略) 四四ノ二 四四ノ三
No100B 内海一名瀬戸内西部	昭和8年12月刊行
①軸物追加98	日本内海一名瀬戸内西部。1/300,000。昭和8年迄ノ日本水路部ノ測量。第100号B。小改正、(昭和8年)-1532-1533- (9年) - (※途中、省略) - (28年)-19-90-95-99。昭和8年12月7日刊行、水路部長小野彌一。昭和8年12月20日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No100B。
No115 油谷湾	明治13年1月刊行
①軸物追加94	長門国油谷湾。此図中牧崎ヨリ以西嶋島ヨリ西南ニ係ル處ハ一千八百七十九年出版英国海

軍省海図第四百五十七号ニ就テ之ヲ填補スト云フ。実形二万七千零六十二分の一。明治十二年十月、奉命従事孟春艦、海軍大尉肝付兼行・海軍少尉金木十一郎・海軍少尉小林春三・海軍少尉有川貞白・海軍少尉補荒畑岩次郎同測。大日本海軍省水路局、第百十五号。No115。

No115 油谷湾 明治23年8月刊行 大正3年6月改正

①地図大正3-32

日本本州北西岸長門油谷湾。実形三万四千七百七十二分一。明治十二年、海軍大尉肝付兼行・海軍少尉金木十一郎・海軍少尉小林春三・海軍少尉有川貞白・海軍少尉補荒畑岩次郎測量。明治二十二年、海軍大尉鈴木環・海軍上等技工遠藤外與吉。明治二十三年八月八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長海軍大佐肝付兼行。第百十五号。No115。小改正、明治四十五年五月・大正三ノ六。

No115 油谷湾 昭和4年9月刊行 昭和9年

②YG4-Z-115

日本本州北西岸油谷湾。

実形1/35000。昭和3年我海軍ノ測量、同4年ノ補測ヲ加フ。第115号。小改正(昭和4年)-1467-(7年)-1093-(9年)-164。昭和四年九月二十日刊行、水路部長米村末喜。昭和四年九月二十七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No115。

No115 油谷湾 昭和4年9月刊行

①地図昭和4-9 ①地図昭和4-10

日本本州北西岸油谷湾。実形1/35000。昭和3年我海軍ノ測量、同4年ノ補測ヲ加フ。第115号。小改正。昭和四年九月二十日刊行、水路部長米村末喜。昭和四年九月二十七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No115。

No115 油谷湾 昭和4年9月刊行 昭和4年改正

①地図昭和4-11 ①地図昭和4-12

日本本州北西岸油谷湾。実形1/35000。昭和3年我海軍ノ測量、同4年ノ補測ヲ加フ。第115号。小改正(昭和4年)-1467。昭和四年九月二十日刊行、水路部長米村末喜。昭和四年九月二十七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No115。

No126 徳山湾及附近 明治38年7月刊行

②YG4-Z-126

日本内海周防灘北岸徳山湾及附近。本図ハ明治十七年海軍少佐肝付兼行海軍中尉荒井久要、三浦義深、大木延建海軍少尉小掠元吉等ノ測量ニ係ル、但明治三十八年海軍水路部中監岸田吉三郎ノ補測ニ據リ改補スル所アリ。実形四九、五一三分。明治三十八年七月一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百二十六号。明治三十八年七月二十六日印刷発行、印刷者・発行者水路部。

No126 徳山湾及附近 大正9年1月刊行 大正13年改正

①大正13-5(戦前B-2749)

日本内海周防徳山湾及附近。本図ハ大正七年我海軍ノ測量ニ係ル。実形二九、一一三分一。大正八年十二月十九日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長布目満造。第百二十六号。大正九年一月十三日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No126。小改正(大正十年)四一〇(十二年)三五五-六二一(十三年)一九一-六九-二四三。

No126 徳山湾及附近 大正9年1月

②YG4-Z-126

日本内海周防徳山湾及附近。本図ハ大正七年我海軍ノ測量ニ係ル。実形二九、一一三分一。大正八年十二月十九日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長布目満造。第百二十六号。大正九年一月十三日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No126。

No126 徳山湾及附近 昭和3年7月刊行 昭和6年改正

①地図昭和6-14

日本内海徳山湾及附近。実形1/29113。大正7年我海軍ノ測量、徳山湾附近ハ大正14年ノ補測。第126号。小改正(昭和4年)-471-(5年)(※途中、省略)(6年)-121-122-253-288-382-1544。昭和三年七月十四日刊行、水路部長米村末喜。昭和三年七月二十六日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No126。

No126 徳山湾及附近 昭和3年7月刊行 昭和8年改正

①地図昭和8-6(県庁戦前B-2814)

日本内海徳山湾及附近。実形1/29113。大正7年我海軍ノ測量、徳山湾附近ハ大正14年ノ補測。第126号。小改正(昭和4年)-471-(5年)(※途中、省略)(8年)-332-482。昭和三年七月十四日、水路部長米村末喜。昭和三年七月二十六日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No126。

No126 徳山湾及附近 昭和13年12月刊行 昭和15年改正

②YG4-Z-126

日本内海徳山湾及附近。実形1/35000。大正7年及昭和8年我ガ海軍ノ測量、昭和11年迄ノ資料ヲ加フ、立体書ノ水深ハ小尺度ノ海図ヨリ探ル。小改正(昭和14年)-854-884-(15年)-157。昭和13年12月31日刊行、水路部長小池四郎。昭和14年1月13日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No126。

No127 下関海峡東口附近 明治38年8月刊行

②YG4-Z-127

下関海峡東口附近。本図ハ明治十七、八年海軍中佐肝付兼行等ノ測量ニ係ル、但下関海峡ハ明治二十九、三十年海軍大尉鈴木環等部埼対面ノ水深ハ全三十二年海軍中佐荒畑岩次郎海峡内部中ノ洲附近及満珠島至本山埼間ノ水深ハ全三十七年海軍技師大林正作等ノ測量ヨリ改補ス。実形四九、五一二分一。明治三十八年八月二十一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。明治三十八年八月二十九日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No127。

No127 下関海峡東口附近 明治41年5月刊行

②YG4-Z-127

日本内海周防灘下関海峡東口附近。本図ハ明治十七、八年海軍中佐肝付兼行等ノ測量ニ係ル、但下関海峡ハ明治二十九、三十年海軍大尉鈴木環等部埼対面ノ水深ハ全三十二年海軍中佐荒畑岩次郎海峡内部及満珠島至本山埼間ノ水深ハ全三十七年海軍技師大林正作等中ノ洲附近ノ水深ハ全四十四年ノ我海軍ノ測量ヨリ改補ス。実形四九、五一二分一。明治三十八年八月二十一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百二十七号。明治四十一年五月四日印刷発行、印刷者発行者水路部。大改正、明治四十一年四月 四〇ノ六 三九ノ六 三九ノ四。小改正、明治三十八年十月。No127。

No127 下関海峡東口附近 明治44年1月刊行

②YG4-Z-127

日本内海周防灘下関海峡東口附近。本図ハ明治十七、八年海軍中佐肝付兼行等ノ測量ニ係ル、但下関海峡ハ明治二十九、三十年海軍大尉鈴木環等部埼対面ノ水深ハ全三十二年海軍中佐荒畑岩次郎海峡内部及満珠島至本山崎間ノ水深ハ全三十七年海軍技師大林正作等中ノ洲附近ノ水深ハ全四十三年ノ我海軍ノ測量ヨリ改補ス。実形四九、五一二分一。明治三十八年八月二十一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百二十七号。明治四十四年一月二十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No127。大改正、明治四十一年四月。小改正、明治三十八年十月 三九ノ四(※途中、省略) 四三ノ十二 四四ノ一。

No127 下関海峡東口附近 明治45年2月刊行

②YG4-Z-127

日本内海周防灘下関海峡東口附近。本図ハ明治十七、八年海軍中佐肝付兼行等ノ測量ニ係ル、但下関海峡ハ明治二十九、三十年海軍大尉鈴木環等部埼対面ノ水深ハ全三十二年海軍中佐荒畑岩次郎海峡内部及満珠島至本山崎間ノ水深ハ全三十七年海軍技師大林正作等中ノ洲附近ノ水深ハ全四十四年ノ我海軍ノ測量ヨリ改補ス。実形四九、五一二分一。明治三十八年八月二十一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百二十七号。明治四十五年二月二十九日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No127。大改正、明治四十一年四月 四四ノ一 四五ノ二。小改正。

No127 下関海峡東口附近 大正2年6月刊行

②YG4-Z-127

日本内海周防灘下関海峡東口附近。本図ハ明治十七、八年海軍中佐肝付兼行等ノ測量ニ係ル、但下関海峡ハ明治二十九、三十年海軍大尉鈴木環等部埼対面ノ水深ハ全三十二年海軍中佐荒畑岩次郎海峡内部及満珠島至本山崎間ノ水深ハ全三十七年海軍技師大林正作等中ノ洲附近ノ水深ハ大正元年我海軍ノ測量ヨリ改補ス。実形四九、五一二分一。

明治三十八年八月二十一日水路部ニ於テ刊行ス 水路部長肝付兼行 第百二十七号 大正二年六月二十六日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No127。大改正、明治四十一年四月 四四ノ一 四五ノ二 大正二年六月。小改正。

No127 下関海峡東口附近 大正15年10月刊行 昭和8年改正

①地図昭和8-7(県庁戦前B-2674)

日本内海周防灘下関海峡東口附近。実形1/48521。大正6年我海軍ノ測量、海峡ハ大正15年迄ノ資料ニ據リ改補ス、立体水深ハ小尺度ノ図ヲ伸割シテ補フ。第127号。小改正(昭和2年)-329-693-(※途中、省略)-(8年)-9-744-774-1141。大正十五年十月二十一日、水路部長米村末喜。大正十五年十一月二十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No127。

No127 下関海峡東口附近 大正15年11月刊行 昭和13年改正

①地図昭和13-6(県庁戦前A土木-377)

日本内海周防灘下関海峡東口附近。実形1/48521。大正6年我海軍ノ測量、海峡ハ大正15年迄ノ資料ニ據リ改補ス、立体水深ハ小尺度ノ図ヲ伸割シテ補フ。第127号。小改正(昭和2年)-329-693-(※途中、省略)-(13年)-331-356-357-380-756-883-932。大正十五年十月二十一日、水路部長米村末喜。大正十五年十一月二十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No127。

No127 下関海峡東口附近宇部港 昭和14年11月刊行 昭和16年改正

②YG4-Z-127

日本内海周防灘下関海峡東口附近。1/50,000。昭和12年迄ノ我ガ海軍ノ測量、立体書ノ水深及細体ノ部分ハ小縮尺度ノ海図ヨリ探ル。第127号。小改正(昭和15年)-1072-(16年)-26-74-184-615-643。昭和14年11月7日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No127。

No128 門司及下関港 明治38年12月刊行 大正5年7月改正

①地図大正5-3

日本内海下関海峡門司及下関港。本図ハ明治三十七年海軍技師大林正作海軍水路中技士大谷志善等ノ測量ニ係ル、明治三十八年十二月四日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長松本和。第百二十八号。明治三十九年一月十二日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。小改正 明治三十九年六月 三九ノ八(※途中、省略) 大正一ノ九 一ノ十 一ノ十一 一ノ十二 二ノ一 二ノ五 二ノ七 二ノ八 二ノ十 二ノ十二 三ノ三 三ノ八 三ノ九 三ノ十一 三ノ十二 四ノ一 四ノ二 四ノ三 四ノ四 四ノ五 四ノ六 四ノ八 五ノ一 五ノ二 五ノ四 五ノ七。

No128 門司及下関港 明治39年1月刊行

②YG4-Z-128

日本内海下関海峡門司及下関港。本図ハ明治三十七年海軍技師大林正作海軍水路中技士大谷志善等ノ測量ニ係ル。実形九、〇九八分一。明治三十八年十二月四日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長松本和。第百二十八号。明治三十九年一月十二日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。

No128 門司及下関港 大正6年9月刊行

②YG4-Z-128

日本内海下関海峡門司及下関港。本図ハ明治三十七年海軍技師大林正作海軍水路中技士大谷志善等ノ測量ニ係ル。実形九、〇九八分一。明治三十八年十二月四日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長松本和。第百二十八号。大正六年九月十二日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。

No128 門司及下関港 大正7年9月刊行

②YG4-Z-128

日本内海下関海峡門司及下関港。本図ハ大正六年我海軍ノ測量ニ係ル。実形八、〇八七分一。大正七年九月十一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長布目満造。第百二十八号。大正七年九月三十日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。

No128 門司及下関港 大正7年9月刊行 大正7年10月改正

①地図大正7-3

日本内海下関海峡門司及下関港。本図ハ大正六年我海軍ノ測量ニ係ル。実形八、〇八七分一。大正七年九月十一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長布目満造。第百二十八号。大正七年九月三十日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。小改正、大正七年十月。

No128 門司及下関港 昭和3年11月刊行

②YG4-Z-128

日本内海下関海峡門司及下関港。実形1/8087。大正6年同13年及昭和2年我海軍ノ測量、

浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス。昭和3年迄ノ資料ヲ加フ。第128号。小改正。昭和三年十月二十六日刊行、水路部長米村末喜。昭和三年十一月八日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。

No128 門司及下関港 昭和5年9月刊行 昭和7年改正

①地図昭和7-7 (県庁戦前A土木-279)

日本内海下関海峡門司及下関港。実形1/8087。大正6年同13年及昭和2年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ昭和5年迄ノ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス。第128号。小改正(昭和5年)-1561-1679-1680-1900-(6年)-239-559-1190-1354-1514-1632-(7年)-17-133-134。昭和五年九月十日、水路部長米村末喜。昭和五年九月二十六日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。

No128 門司港及下関港 昭和10年3月刊行

②YG-Z-128

日本内海下関海峡門司及下関港。実形1/8087。大正6年同13年及昭和2年我ガ海軍ノ測量、浚渫箇所ハ昭和5年迄ノ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和9年迄ノ資料ヲ加フ。第128号。小改正(昭和10年)-1532。昭和十年三月二十九日刊行、水路部長小野彌一。昭和十年四月十八日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。

No128 門司港及下関港 昭和10年3月刊行 昭和10年改正

①地図昭和10-2 (県庁戦前B-2687)

日本内海下関海峡門司港及下関港。実形1/8087。大正6年同13年及昭和2年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ昭和5年迄ノ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス。第128号。小改正(昭和10年)-1532。昭和十年三月二十九日刊行、水路部長小野彌一。昭和十年四月十八日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。

No128 門司港及下関港 昭和10年3月刊行 昭和13年改正

①地図昭和13-7 (県庁戦前A土木377)

日本内海下関海峡門司港及下関港。実形1/8087。大正6年同13年及昭和2年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ昭和5年迄ノ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和9年迄ノ資料ヲ加フ。第128号。小改正(昭和10年)-1532-(11年)- (※途中、省略) -(13年)-486-531。昭和十年三月二十九日刊行、水路部長小野彌一。昭和十年四月十八日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No128。

No129 周防灘諸分図 明治38年7月刊行

②YG-Z-129

日本内海周防灘諸分図

周防仙島水道。本図ハ明治三十年海軍大尉池中小次郎、平田得三郎海軍少尉中村三郎ノ測量ニ係ル。実形一四、五五七分一。

周防秋穂湾及附近。本図ハ明治十七、八年海軍中佐肝付兼行等ノ測量ニ係ル。実形七二、七八二分一。

豊前宇島港。本図ハ明治三十七年海軍水路中技士大谷志善ノ測量ニ係ル。実形一二、一三〇分一。

明治三十八年六月二十三日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百二十九号。明治三十八年七月一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No129。

No129 周防灘諸分図 昭和3年5月刊行

②YG4-Z-129

日本内海周防灘諸分図

周防上関海峡。実形1/10000。大正11年我海軍ノ測量。

周防秋穂湾及附近。実形1/10000。大正11年我海軍ノ測量。

周防仙島水道。実形1/16174。大正7年我海軍ノ測量。

豊前宇島港。実形1/12130。明治37年我海軍ノ測量。

第129号。小改正。昭和三年五月三十日刊行、水路部長米村末喜。昭和三年六月十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。

No129 周防灘諸分図 昭和9年3月刊行

②YG-Z-129

日本内海周防灘諸分図

周防上関海峡。実形1/10000。大正11年我ガ海軍ノ測量。

豊前宇島港。実形1/12130。明治37年我ガ海軍ノ測量、昭和8年迄ノ資料ヲ加フ。

周防下松附近。実形1/20000。昭和7年至同8年我ガ海軍ノ測量、細体ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸畫ス。

小改正(昭和10年)-315-(11年)-(※途中、省略)-1214。第129号。昭和九年三月二十九日刊行、水路部長小野彌一。昭和九年四月十七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No129。

No130 日本内海諸錨地 明治32年2月刊行

②YG4-Z-130

伊予三机港。実形一七、二四五分一。明治十五年、海軍少佐肝付兼行・海軍中尉金木十一郎・海軍少尉大木延建測量。

周防大畠瀬戸。実形三六、三九一分一。明治十三年海軍中尉兒玉包孝等ノ測量ニ係ル。

周防三田尻港。実形三〇、三二八分一。明治十七年海軍少佐肝付兼行等ノ測量ニヨリ伸畫ス、細体水深ハ明治三十年十月、軍艦金剛ノ略測ニ係ル。

周防上之関海峡。実形一二、一五一分一。明治十三年海軍中尉兒玉包等ノ測量ニ係ル。

伊予多喜濱錨地。Natural Scale 1/46,791。明治二十六年海軍少佐高木英次郎等ノ測量ニ係ル。

豊後姫島泊地。海軍海図第五〇号ニ據ル。実形三六、七九四分一。明治二十四年、海軍少佐矢部興功・海軍小技士岸田吉三郎・海軍技手坂口莊介・海軍技手遠藤外與吉測量。

明治二十六年二月二十一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長海軍大佐横尾道显。第百三十号。明治三十二年二月七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。

No130 日本内海諸分図 明治39年3月

②YG4-Z-130

日本内海西部諸分図

周防上之関海峡。本図ハ明治三十二年海軍中佐高橋守道等ノ測量ニ係ル。実形七、三二二分一。

伊予三机港。本図ハ明治十五年海軍少佐肝付兼行海軍中尉金木十一郎海軍少尉大木延建等ノ測量ニ係ル。実形一七、二四五分一。

豊後姫島錨地。本図ハ明治二十四年海軍少佐矢部興功海軍水路少技士岸田吉三郎等ノ測量ニ係ル。実形三六、七九四分一。

明治二十六年二月二十一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長海軍大佐横尾道昱。第百三十号。明治三十九年三月二十日印刷発行、印刷者・発行者水路部。小改正、明治三十三年二月三六ノ十 三七ノ三。

No134 瀬戸崎港 明治36年11月

①地図明治36-18 (県庁戦前B-2790)

日本本洲北西海岸瀬戸崎港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉海軍少技士候補生柳悦磨ノ測量ニ係ル。実形二九、一一五分一。明治三十六年十一月二十日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百三十四号。No134。

No135 下之関海峡 明治27年5月

②YG4-Z-135

日本内海西口下之関海峡。実形一万六千零二十三分一。明治十八年、海軍中佐肝付兼行・海軍中尉小川春三・海軍中尉荒畑岩次郎・海軍少尉鈴木環・水路局員岸田吉三郎測量。明治二十七年五月五日日本水路部ニ於テ刊行ス、水路部長海軍大佐横尾道昱。第百三十五号。明治二十七年五月八日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。

No135 下之関海峡 明治33年4月刊行

②YG4-Z-135

日本内海西口下之関海峡。実形一八、一九六分一。明治二十九年及三十年、海軍大尉鈴木環・海軍水路大技士柳悦磨・海軍技手大林正作・海軍技手齋藤俊次郎。部埼対面ノ水深及門司港ノ潮流ハ明治三十二年海軍中佐荒畑岩次郎ノ測量ヨリ補フ。明治三十三年三月二十六日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百三十五号。明治三十三年四月七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。

No135 下之関海峡 明治33年4月刊行 明治33年4月改正

①軸物追加95

日本内海西口下之関海峡。実形一八、一九六分一。明治二十九年及三十年、海軍大尉鈴木環・海軍水路大技士柳悦磨・海軍技手大林正作・海軍技手齋藤俊次郎。部埼対面ノ水深及門司港ノ潮流ハ明治三十二年海軍中佐荒畑岩次郎ノ測量ヨリ補フ。明治三十三年三月二十六日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百三十五号。明治三十三年四月七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。小改正、明治三十三年四月。No135。

No135 下関海峡 明治38年7月刊行

②YG4-Z-135

日本内海西口下関海峡。本図ハ明治二十九年及三十年海軍大尉鈴木環海軍水路大技士柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但部埼対面ノ水深ハ明治三十二年海軍中佐荒畑岩次郎中ノ洲附近大瀬戸ノ水深門司埼與次兵衛岩間及小倉付近ハ全三十七年海軍技師大林正作等ノ測量ヨリ改補ス。明治三十三年三月二十六年水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百三十号。明治三十八年七月三十日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。大改正、明治三十八年七月。小改正、明治三十三年四月 三三ノ一〇 (※途中、省略) 三八ノ五 三八ノ七。

No130 下関海峡 明治40年8月刊行

②YG4-Z-135

日本内海西口下関海峡。本図ハ明治二十九年及三十年海軍大尉鈴木環海軍水路大技士柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但部埼対面ノ水深ハ明治三十二年海軍中佐荒畑岩次郎門司埼與次兵衛岩間及小倉付近ハ全三十七年海軍技師大林正作等中ノ洲附近及大瀬戸ノ水深ハ全三十九年ノ測量ヨリ改補ス。実形一八、三五六分一。明治三十三年三月二十六年水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百三十五号。明治四十年八月十六日印刷発行、印刷者・発行者水路部。大改正、明治三十八年七月 四〇ノ七。小改正、明治三十三年四月 三三ノ一〇 (※途中、省略) 四〇ノ六 四〇ノ七。

No135 下関海峡 明治43年5月刊行

②YG4-Z-135

日本内海西口下関海峡。本図ハ明治二十九年及三十年海軍大尉鈴木環海軍水路大技士柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但部埼対面ノ水深ハ明治三十二年海軍中佐荒畑岩次郎門司埼與次兵衛岩間及小倉付近ハ全三十七年海軍技師大林正作等中ノ洲附近及大瀬戸ノ水深ハ全三十九年ノ測量ヨリ改補ス。実形一八、三五六分一。明治三十三年三月二十六年水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百三十五号。明治四十三年五月十四日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。大改正、明治三十八年七月 四〇ノ七 四三ノ五。小改正、明治三十三年四月 三三ノ一〇 (※途中、省略) 四二ノ十一 四三ノ四。

No135 下関海峡 明治44年2月刊行

②YG4-Z-135

日本内海西口下関海峡。本図ハ明治二十九年及三十年海軍大尉鈴木環海軍水路大技士柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但部埼対面ノ水深ハ明治三十二年海軍中佐荒畑岩次郎門司埼與次兵衛岩間及小倉付近ハ全三十七年海軍技師大林正作等大瀬戸ノ水深ハ全三十九年中央水道及礮根附近ノ水深ハ全四十二年中ノ洲附近ノ水深ハ全四十三年ノ測量ヨリ改補ス。実形一八、三五六分一。明治三十三年三月二十六年水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百三十五号。明治四十四年二月十四日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。大改正、明治三十八年七月 四〇ノ七 四三ノ五 四四ノ二。小改正、明治三十三年四月 三三ノ一〇 (※途中、省略) 四四ノ一 四四ノ二。

No135 下関海峡 明治44年7月刊行

②YG4-Z-135

日本内海西口下関海峡。本図ハ明治二十九年及三十年海軍大尉鈴木環海軍水路大技士柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但部埼対面ノ水深ハ明治三十二年及四十三年堺鼻以西ハ同三十五年及四十年門司埼與次兵衛岩間及小倉付近ハ全三十七年中ノ洲附近及大瀬戸ノ水深ハ全三十九年及四十三年中央水道及礮根附近ノ水深ハ全四十二年ノ各測量ニ係ル、細体書ノ部分ハ海軍海図第一二七号及第二〇一号ヨリ伸盡ス。実形二〇、三九六分一。明治四十四年七月一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長中尾雄。第百三十五号。明治四十四年七月十日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。

No135 下関海峡 明治45年2月

②YG4-Z-135

日本内海西口下関海峡。本図ハ明治二十九年及三十年海軍大尉鈴木環海軍水路大技士柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但部埼対面ノ水深ハ明治三十二年及四十三年堺鼻以西ハ同三十五年及四十年門司埼與次兵衛岩間及小倉付近ハ全三十七年中ノ洲附近及大瀬戸ノ水深ハ全三十九

年及四十四年中央水道及礮根附近ノ水深ハ全四十二年ノ各測量ニ係ル、細体書ノ部分ハ海軍海図第一二七号及第二〇一号ヨリ伸畫ス。実形二〇、三九六分一。明治四十四年七月一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長中尾雄。第百三十五号。明治四十五年二月二十三日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。大改正、明治四十五年二月。小改正。

No135 下関海峡 大正2年8月刊行

②YG4-Z-135

日本内海西口下関海峡。本図ハ明治二十九年及三十年海軍大尉鈴木環海軍水路大技士柳悦麿等ノ測量ニ係ル、但部埼対面ノ水深ハ明治三十二年及四十三年堺鼻以西ハ同三十五年及四十年門司埼與次兵衛岩間及小倉付近ハ全三十七年中ノ洲附近及大瀬戸ノ水深ハ全三十九年及大正元年中央水道及礮根附近ノ水深ハ全四十二年ノ各測量ニ係ル、細体書ノ部分ハ海軍海図第一二七号及第二〇一号ヨリ伸畫ス。実形二〇、三九六分一。明治四十四年七月一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長中尾雄。第百三十五号。大正二年八月二十一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。大改正、明治四十五年二月。大正二年七月。小改正、大正二年八月。

No135 下関海峡 昭和6年6月刊行

②YG4-Z-135

日本内海西口下関海峡。実形1/23000。大正6年昭和2年同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス。第135号。小改正。昭和六年五月二十五日刊行、水路部長植村茂夫。昭和六年六月三日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。

No135 下関海峡 大正7年12月刊行 大正8年2月改正

①地図大正8-6 (県庁戦前B-2904)

日本内海西口下関海峡。本図ハ大正六年我海軍ノ測量ニ係ル。実形二〇、三八七分一。大正七年十二月五日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長布目満造。第百三十五号。大正七年十二月十一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。小改正、大正八年二月 一七九一一〇七。

No135 下関海峡 大正7年12月刊行 大正13年改正

①地図大正13-6 ①地図大正13-7 ①地図大正13-8

日本内海西口下関海峡。本図ハ大正六年我海軍ノ測量ニ係ル。実形二〇、三八七分一。大正七年十二月水路部ニ於テ刊行ス、水路部長布目満造。第百三十五号。大正七年十二月十一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。小改正、大正八年二月一七九一一〇七(※途中、省略) (十三年) 六四一一三六一一五三一二三九一二四〇一二六一一三五八一三九一一四一一四八一一五三一一五三二一五三三一五五六一五五七一一五五八一五八七一六三六。

No135 下関海峡 大正14年5月 昭和4年改正

①地図昭和4-14 ①地図昭和4-15 ①地図昭和4-16

日本内海西口下関海峡。実形1/20387。大正6年及同13年我海軍ノ測量、但シ浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス。第135号。小改正(大正14年) 469-529- (※途中、省略) (昭和2年) -328-439- (※途中、省略) -1105-1238- (4年) -7-178-199-200-259-503-526-。大正十四年五月二十九日刊行、水路部長植村信男。大正十四年六月二十三日印刷発行、印刷者・発行者水路部。

No135。

No135 下関海峡 大正14年5月刊行 昭和5年改正

①地図昭和5-25

日本内海西口下関海峡。実形1/20387。大正6年及同13年我海軍ノ測量、但シ浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス。第135号。小改正(大正14年) 469-529- (※途中、省略) (昭和2年) -328-439- (※途中、省略) -1238- (4年) -7-178-199-200-259-503-。大正十四年五月二十九日刊行、水路部長植村信男。大正十四年六月二十三日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。

No135 下関海峡 昭和6年5月刊行 昭和7年改正

①地図昭和7-8 (県庁戦前B-2673)

日本内海西口下関海峡。実形1/23000。大正6年昭和2年及同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ノ測量ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ニ據リ伸畫ス。第135号。小改正(昭和6年) -1190-1323-1354-1514-1632- (7年) -17-133-134-166-272。昭和六年五月二十五日刊行、水路部長植村茂夫。

昭和六年六月三日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。

No135 下関海峡 昭和10年刊行

①地図昭和10-3 (県庁戦前B-2678)

日本内海西口下関海峡。実形1/23000。大正6年昭和2年及同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ノ測量ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和10年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸畫ス。第135号。小改正、昭和10年10月3日。水路部長小野彌一。昭和10年10月18日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。

No135 下関海峡 昭和10年10月刊行 昭和11年改正

①地図昭和11-3 (県庁戦前A土木-286)

日本内海西口下関海峡。実形1/23000。大正6年昭和2年及同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ノ測量ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和10年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸畫ス。第135号。小改正(昭和10年) -1317-1532- (11年) -291-302-434-668-730-918。昭和10年10月3日、水路部長小野彌一。昭和10年10月18日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。

No135 下関海峡 昭和10年10月刊行 昭和14年改正

①地図昭和14-2 (県庁戦前B-2837)

日本内海西口下関海峡。実形1/23000。大正6年昭和2年及同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ノ測量ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和10年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸畫ス。第135号。小改正(昭和10年) -1317-1532- (※途中、省略) (14年) -191-264-550-602。昭和10年10月3日、水路部長小野彌一。昭和10年10月18日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No135。

No135 下関海峡 昭和15年7月刊行

②YG4-Z-135

日本内海西口下関海峡。実形1/23000。大正6年昭和2年同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和15年迄ノ資料ヲ加フ。第135号。小改正。昭和15年7月31日刊行、水路部長小池四郎。昭和15年8月15日印刷発行、印刷

者・発行者水路部。No135。

No136 角島至江崎港 明治37年8月刊行

②YG4-Z-136

日本本州角島至江崎港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉鈴木環海軍少技士候補生柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但油谷湾ハ明治十二年海軍大尉肝付兼行等ノ測量ヨリ之ヲ補フ。須佐港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉海軍少技士候補生柳悦磨ノ測量ニ係ル。実形九、〇九八分一。

萩湾。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉等ノ測量ニ係ル。実形一二、一三一分一。

明治三十七年七月二十五日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百三十六号。明治三十七年八月十二日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No136。

No136 角島至江崎港 明治40年11月刊行

②YG4-Z-136

日本本州角島至江崎港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉鈴木環海軍少技士候補生柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但油谷湾ハ明治十二年海軍大尉肝付兼行等ノ測量ヨリ之ヲ補フ。須佐港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉海軍少技士候補生柳悦磨ノ測量ニ係ル。実形一〇、三九九分一。

萩湾。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉等ノ測量ニ係ル。実形一六、一七五分一。

明治四十年十月二十八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長坂本一。第百三十六号。明治四十年十一月十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No136。

No136 角島至江崎港 明治10年10月刊行 大正元年10月改正

①地図大正1-22

日本本州北西岸角島至江崎港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉鈴木環海軍少技士候補生柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但油谷湾ハ明治十二年海軍大尉肝付兼行等ノ測量ヨリ之ヲ補フ。

須佐港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉海軍少技士候補生柳悦磨ノ測量ニ係ル。実形一〇、三九九分一。

萩湾。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉等ノ測量ニ係ル。実形一六、一七五分一。

明治四十年十月二十八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長坂本一。第百三十六。明治四十年十一月十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No136。小改正、明治四十五年一月四五ノ五 大正一ノ九 一ノ十。

No136 角島至江崎港 明治40年19月 昭和2年改正

①地図昭和2-8

日本本州北西岸角島至江崎港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉鈴木環海軍少技士候補生柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但油谷湾ハ明治十二年海軍大尉肝付兼行等ノ測量ヨリ之ヲ補フ。

須佐港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉海軍少技士候補生柳悦磨ノ測量ニ係ル。実形一〇、三九九分一。

萩湾。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉等ノ測量ニ係ル。実形一六、一七五分一。

明治四十年十月二十八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長坂本一。第百三十六。明治四十年十一月十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No136。小改正、明治四十五年一月四

五ノ五 (※途中、省略) - (昭和二年) - 五〇四-五〇五-二四号項外。

No136 角島至江崎港 明治40年10月刊行 昭和2年改正 ※一四五七

①地図昭和2-5 ①昭和2-6 ①地図昭和2-7

日本本州北西岸角島至江崎港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉鈴木環海軍少技士候補生柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但油谷湾ハ明治十二年海軍大尉肝付兼行等ノ測量ヨリ之ヲ補フ。

須佐港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉海軍少技士候補生柳悦磨ノ測量ニ係ル。実形一〇、三九九分一。

萩湾。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉等ノ測量ニ係ル。実形一六、一七五分一。

明治四十年十月二十八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長坂本一。第百三十六。明治四十年十一月十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No136。小改正、明治四十五年一月四五ノ五 (※途中、省略) (昭和二年) - 五〇四-五〇五-二四号項外-一四五七。

No136 角島至江崎港 大正元年10月刊行

①地図昭和7-9

日本本州北西岸角島至江崎港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉鈴木環海軍少技士候補生柳悦磨等ノ測量ニ係ル、但油谷湾ハ明治十二年海軍大尉肝付兼行等ノ測量ヨリ之ヲ補フ。

須佐港。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉海軍少技士候補生柳悦磨ノ測量ニ係ル。実形一〇、三九九分一。

萩湾。本図ハ明治二十二年海軍大尉安岡淳吉等ノ測量ニ係ル。実形一六、一七五分一。

明治四十年十月二十八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長坂本一。第百三十六。明治四十年十一月十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No136。小改正、明治四十五年一月四五ノ五 (※途中、省略) - (昭和二年) - 五〇四-五〇五-二四号項外-一四五七- (四年) - 一四六七- (七年) - 八八三。

No136 角島至江崎港 昭和7年11月刊行

②YG4-Z-136

日本本州北西岸角島至江崎港。1/100000。昭和3年我が海軍ノ測量、萩港至江崎及見島附近東方沖合ハ明治22年ノ測量、昭和6年迄ノ資料ヲ加フ。第136号。小改正。昭和七年十月二十日刊行、水路部長植村茂夫。昭和七年十一月一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No136。

No149 自祝島至情島 1882年

①軸物92 ※破損

日本内海周防海岸自祝島至情島。実形四万八千五百二十分一。明治十三年、奉命従鳳翔艦、海軍中尉児玉包孝・海軍少尉加藤重成・海軍少尉三浦義深・海軍少尉小林春三・海軍少尉田中源太郎同測。No149。

No140 屋代島近海祝島至神島 明治30年12月刊行

②YG4-Z-140

日本内海屋代島近海。此図ハ明治十三年至二十四年我海軍ノ測量ヨリ編成ス、但シ二神島附近ハ一八七七年刊行英海軍海図第八三号ヨリ之ヲ補フ。明治三十年十二月二日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百四十号。明治三十年十二月十三日印刷発行、印刷

者・発行者水路部。

No140 三津浜至祝島 明治37年1月刊行

②YG4-Z-140

日本瀬戸内三津濱至祝島。本図ハ明治三十三年海軍中佐高橋守道海軍水路監伊東正助海軍大尉田中銃郎海軍水路大枝士値賀寛等ノ測量ニ據リ編成ス、但三津濱青島間以南ハ明治二十四年海軍少佐矢部興功等ノ測量ヨリ之ヲ補フ。明治三十六年十二月十八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第百四十号。明治三十七年一月十二日印刷発行、印刷者・発行者水路部。

No140 由利島至祝島 明治39年4月刊行

②YG4-Z-140

日本内海由利島至祝島。本図ハ明治三十三年海軍中佐高橋守道海軍水路監伊東正助海軍大尉田中銃郎海軍水路大枝士値賀寛等ノ測量ニ據リ編成ス。明治三十九年四月十八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長松本和。第百四十号。明治三十九年四月二十四日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No140。

No140 由利島至祝島 明治44年9月刊行

②YG4-Z-140

日本内海由利島至祝島

本図ハ明治三十三年海軍中佐高橋守道海軍水路監伊東正助海軍大尉田中銃郎海軍水路大枝士値賀寛等ノ測量ニ據リ編成ス、屋代島北岸附近ハ明治四十二年海軍水路大監大後五郎等ノ測量ヨリ改補ス。明治三十九年四月十八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長松本和。第百四十号。明治四十四年九月二十九日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No140。大改正、明治四十四年九月。小改正、明治四十一年八月 四二ノ二 四二ノ六 四三ノ十二。

No140 由利島至祝島 昭和4年7月刊行

②YG4-Z-140

日本内海由利島至祝島。1/63100。大正10年ヨリ同12年迄ノ我海軍ノ測量、屋代島北部附近ハ明治42年ノ測量。第140号。昭和四年七月十六日刊行、水路部長米村末喜。昭和四年九月七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No140。

No140 由利島至祝島 昭和4年7月刊行 昭和15年改正

②YG4-Z-140

日本内海由利島至祝島。1/63100。大正10年ヨリ同12年迄ノ我海軍ノ測量、屋代島北部附近ハ明治42年ノ測量。第140号。小改正(昭和4年)-1331-(5年)- (※途中、省略) -(15年)-111-468-1071。昭和4年7月16日刊行、水路部長米村末喜。昭和4年9月7日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No140。

No140 日本西岸道全岸 明治17年7月刊行

①軸物追加93

日本西岸道全岸。明治十七年七月水路部長海軍少将柳植悦閔查ノ上東京海軍省水路局ニ於テ刊行ス。第百四十三号。

No143 日本九州全岸 明治26年4月刊行 明治29年6月改正

③E558-88-61

日本九州全岸。本図ハ明治五年ヨリ同二十四年ニ至ル我海軍ノ測量及千八百八十四年十二

月大改正英海軍海図第三百五十八号ニ原ツキ編成スル所ニ係ル。明治二十六年二月十七日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長海軍大佐横尾道昱。第百四十三号。明治二十六年四月二十一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。小改正、明治二十六年七月 二十六年九月 (※途中、省略) 二九ノ五 二九ノ六。

No149 角島至大社港江崎港 昭和8年4月刊行

②YG4-Z-149

日本本洲北西岸角島至大社港。1/200000。明治22年、同24年我ガ海軍ノ測量、仙崎港、見島以西ハ昭和3年ノ測量、昭和6年迄ノ資料ヲ加フ。

江崎港。実形1/9000。明治22年我ガ海軍ノ測量、昭和6年迄ノ資料ヲ加フ。

第149号。小改正。昭和八年三月二十七日刊行、水路部長小野彌一。昭和八年四月十一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No149。

No149 角島至大社港江崎港 昭和13年11月刊行

②YG4-Z-149

日本本州北西岸角島至大社港。1/200,000。昭和11年迄ノ我ガ海軍ノ測量。

江崎港。実形1/15,000。昭和11年我ガ海軍ノ測量。

小改正。昭和13年10月31日刊行、水路部長小池四郎。昭和13年11月9日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No149。

No152 大島瀬戸 大正15年10月刊行 昭和10年改正

①地図昭和10-4 (県庁戦前B-2832)

日本内海一大島瀬戸。実形1/15000。大正11年至12年我海軍ノ測量。第152号。小改正(昭和3年)-45号項外-(4年)-25号項外-1032-(5年)-584-958-(6年)-1513-(7年)-631-(8年)-1402-(10年)-191。大正十五年七月七日刊行、水路部長米村末喜。大正十五年十月七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No152。

No164 笠戸浦 明治18年刊行 明治29年5月改正

①軸物追加96

日本内海周防海笠戸浦。実形、二万四千七百五十六分一。明治十七年海軍少佐肝付兼行・海軍中尉荒井久要・海軍中尉大木延建・水路局員岸田吉三郎同測。明治十八年七月水路局長海軍少将柳植悦閔查ノ上東京海軍省水路局ニ於テ刊行ス。第百六十四号。No164。小改正、明治二十九年五月 三三ノ三。東京海軍観象台東経一百三十九度四十四分三十秒ニ基ク。

No164 笠戸浦 明治44年10月改正

②YG4-Z-164

日本内海周防灘北岸。本図ハ明治十七年海軍少佐肝付兼行海軍中尉荒井久要大木延建等ノ測量ニ係ル。実形二四、七五六分一。明治十八年七月七日海軍省水路局ニ於テ刊行ス、水路部長柳植悦。第百六十四号。明治四十四年十月二十三日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No164。大改正、明治四十四年十月。小改正、明治二十九年五月 三三ノ三 三八ノ六。

No174 大島瀬戸 明治39年1月

②YG4-Z-174

日本内海大島瀬戸。本図ハ明治三十三年海軍中佐高橋守道等ノ測量ニ係ル。実形一四、六三四分一。明治三十八年十二月十五日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長松本和。第百七十四

号。明治三十九年一月十二日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No174。

No179 日本海西部 明治37年8月刊行 明治40年5月改正

①吉川家-188

日本海西部。本図ハ明治三十二年ニ至ル我測量ニ據リ英露最近ノ測量ヲ參酌シテ編成ス、但朝鮮東海岸廣溪末ヨリ龍湫岬ニ至ル間及永興湾ハ明治三十八年ノ我海軍ノ測量ヨリ改補ス朝鮮東海岸湫岬以北ハ未タ確測ヲ經ス從テ各位置ニ多少ノ差アルヘシ航者宜シク注意スヘシ。明治三十七年八月九日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第七十九号。明治三十九年十月二十四日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No179。小改正。明治三十七年十月

No183 自丸山崎至下之関海峡 明治33年7月刊行

②YG4-Z-183

日本内海周防灘自丸山崎至下之関海峡。実形四九、五一二分一。明治十七及十八年、海軍中佐肝付兼行・海軍中尉三浦義深・海軍中尉大木延建・海軍中尉小林春三・海軍中尉荒畑岩次郎・海軍少尉鈴木環・海軍少尉小掠元吉・水路局員岸田吉三郎。下之関海峡附近ハ我最近ノ測量ヨリ改補ス。明治十九年八月五日水路部長ニ於テ刊行ス、水路部長。第八十三号。昭和三十三年七月九日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No183。大改正、明治三十三年六月。小改正、明治二十年六月 二十年八月 二十一年六月 (※途中、省略) 三二ノ十二 三三ノ六。

No196 下関海峡至釜山港 明治38年8月刊行 明治40年1月改正

①吉川家-180

日本九州北岸下関海峡至釜山港。本図ハ明治十八年ヨリ同三十八年ニ至ル我海軍ノ各測量ニ據リ編成ス、但細体ノ水深ハ海軍海図第一八〇号ヨリ伸畫ス。明治三十八年八月十八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第九十六号。明治三十八年八月二十一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No196。小改正、明治三十九年一月 三九ノ十二 四〇ノ一。

No201 下関海峡西口附近 明治37年7月刊行

②YG4-Z-201

日本北九州北岸下関海峡西口附近。本図ハ明治十八年ヨリ同三十五年ニ至ル我海軍ノ測量ニ據リ編成ス。実形七二、七八八分一。明治三十七年七月十六日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長肝付兼行。第二百一十号。明治三十七年七月二十五日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No201。

No201 下関海峡西口 明治43年4月改正

②YG4-Z-201

日本九州北岸下関海峡西口。本図ハ明治十八年至同三十七年我海軍ノ諸測量ニ據リ編成ス。実形四八、五二一分一。明治三十九年四月二十日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長松本和。第二百一十号。明治四十三年四月三十日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No201。大改正、明治四十三年四月。小改正、明治四十年一月 四〇ノ十 (※途中、省略) 四二ノ七 四三ノ四。

No201 下関海峡至角島 昭和6年10月刊行

②YG4-Z-201

日本本州北西岸及九州北岸下関海峡至角島。1/58000。大正6年我海軍ノ測量、昭和6年迄ノ資料ヲ加フ、細体ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸畫ス。第201号。小改正(昭和6年)-1323-(7年)-(※途中、省略)-(11年)-291-730。昭和6年9月21日刊行、水路部長植村茂夫。昭和6年10月1日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No201。

No201 下関海峡至角島 昭和6年9月刊行 昭和7年改正

①地図昭和7-10(県庁戦前B-2832)

日本本州北西岸及九州北岸下関海峡至角島。1/58000。大正6年我海軍ノ測量、昭和6年迄ノ資料ヲ加フ、細体ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸畫ス。第201号。小改正(昭和6年)-1322-(7年)-166。昭和六年九月二十一日刊行、水路部長植村茂夫。昭和六年十月一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No201。

No251 萩付近 明治25年9月刊行

③E558-88-48

日本本州北西岸長門萩付近。実形一万二千三百三十一分一。明治二十二年、海軍大尉安岡淳吉、海軍上等技工遠藤外與吉、海軍上等技工久田愛次郎測量。明治二十三年四月八日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長海軍大佐肝付兼行。第二百五十一号。明治廿五年九月十六日印刷出版、印刷者・発行者水路部。大改正、明治二十五年八月。

No1101 周防灘 大正7年10月刊行

②YG4-Z-1101

日本内海周防灘。本図ハ明治十五年至大正元年我海軍ノ諸測量ヨリ編成ス。注意 本図ノ経度ハ七年告第二六六項ニ由ル改正ヲ施シアラス依ツテ之二十一秒ヲ加ヘテ使用スヘシ。大正七年十月十一日水路部ニ於テ刊行ス、水路部長布目満造。第千百一十号。大正七年十月十八日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No1101。

No1101 周防灘 大正7年10月刊行 大正14年改正

②YG4-Z-1101

日本内海周防灘。本図ハ明治三十三年至大正九年我海軍ノ測量ニ據リ編纂ス。実形一一二、三六七(経度三三度五〇分)。大正七年十月水路部ニ於テ刊行ス、水路部長布目満造。第千百一十号。大正十年十月二十八日改版、大正十年十一月二十六日印刷発行、印刷者・発行者水路部。小改正(大正十年)四一〇(十一年)五一一(※途中、省略)(十四年)一一八一一四一一四二一三六六-四六九-五五八-六三五。

No1101 周防灘 昭和5年9月刊行

②YG4-Z-1101

日本内海周防灘。1/111000。大正6,7,8及11年我海軍ノ測量、徳山湾附近ハ大正14年ノ改測、下関海峡付近ハ昭和4年迄ノ資料ニ據リ補フ。第1101号。小改正。昭和五年九月二十五日刊行、水路部長米村末喜。昭和五年十月十日印刷発行、印刷者・発行者水路部。

No1101。

No1101 周防灘 昭和5年9月刊行 昭和7年改正

①地図昭和7-11(県庁戦前B-2805)

日本内海周防灘。1/111000。大正6,7,8及11年我海軍ノ測量、徳山附近ハ大正14年迄ノ改測、下関海峡付近ハ昭和4年迄ノ資料ニ據リ補フ。第1101号。小改正(昭和5年)-1678-(6年)-(※途中、省略)-(7年)-131-132-165-221-572-606-

701-720-721。昭和五年九月二十五日刊行、水路部長米村末喜。昭和五年十月十日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No1101。

No1225 下関海峡東部 昭和5年9月刊行

②YG4-Z-1225

日本内海下関海峡東部。実形1/15000。大正6年同13年及昭和2年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和5年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸晝ス。第1225号。小改正。昭和五年九月二十五日刊行、水路部長米村末喜。昭和五年十月七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No1225。

No1225 下関海峡東部 昭和5年9月刊行 昭和8年改正

①地図昭和8-8

日本内海下関海峡東部。実形1/15000。大正6年同13年及昭和2年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和5年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸晝ス。第1225号。小改正(昭和5年)-1679-1680-(6年)-(※途中、省略) - (8年)-117-234-494。昭和五年九月二十五日刊行、水路部長米村末喜。昭和五年十月七日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No1225。

No1225 下関海峡東部 昭和15年7月刊行

②YG4-Z-1225 下関海峡東部

日本内海下関海峡東部。実形1/15,000。大正6年同13年及昭和2年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和15年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸晝ス。第1225号。小改正(昭和15年)-1048。昭和15年7月31日刊行、水路部長小池四郎。昭和15年8月15日印刷発行、印刷者・発行者水路部。

No1225。

No1226 下関海峡西部 昭和5年11月刊行

②YG4-Z-1225

日本内海下関海峡西部。実形1/15000。大正6年同13年昭和2年及同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和5年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸晝ス。第1226号。小改正。昭和五年十月十六日刊行、水路部長米村末喜。昭和五年十一月十二日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No1226。

No1226 下関海峡西部 昭和5年11月刊行 昭和6年改正

①昭和6-15

日本内海下関海峡西部。実形1/15000。大正6年同13年昭和2年及同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和5年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸晝ス。第1226号。昭和五年十月十六日、水路部長米村末喜。昭和五年十一月十二日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No1226。

No1226 下関海峡西部 昭和5年11月刊行 昭和8年改正

①地図昭和8-9 (県庁戦前A土木-406)

日本内海下関海峡西部。実形1/15000。大正6年同13年昭和2年及同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和5年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸晝ス。第1226号。小改正(昭和5年)-1985-(6年)-(※途中、省略) - (8年)-117-304-494-682。昭和五年十月十六日、水路部長米

村末喜。昭和五年十一月十二日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No1226。

No1226 下関海峡西部 昭和10年6月刊行

①地図昭和10-5 (県庁戦前A土木-284)

日本内海下関海峡西部。実形1/15000。大正6年同13年昭和2年及同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和10年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸晝ス。第1226号。小改正。昭和十年六月十一日刊行、水路部長小野彌一。昭和十年六月二十一日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No1226。

No1226 下関海峡西部 昭和15年8月刊行

②YG4-Z-1225

日本内海下関海峡西部。実形1/15000。大正6年同13年昭和2年及同3年我海軍ノ測量、浚渫箇所ハ内務省下関土木出張所ノ測量ニ據リ改補ス、昭和15年迄ノ資料ヲ加フ、細体書ノ部分ハ小尺度ノ海図ヨリ伸晝ス。第1226号。小改正。昭和15年8月1日刊行、水路部長小池四郎。昭和15年8月15日印刷発行、印刷者・発行者水路部。No1226。

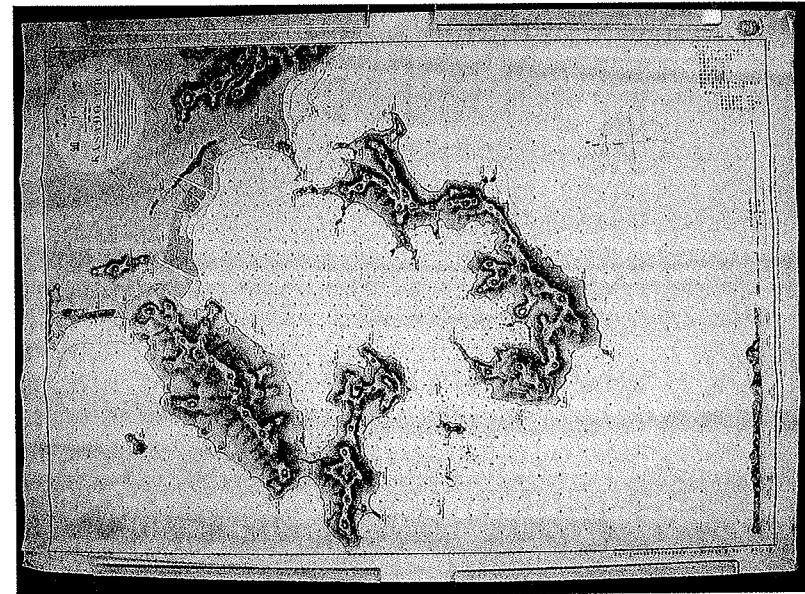


写真1 笠戸浦 明治18年刊行 明治29年5月改正 (軸物追加96)

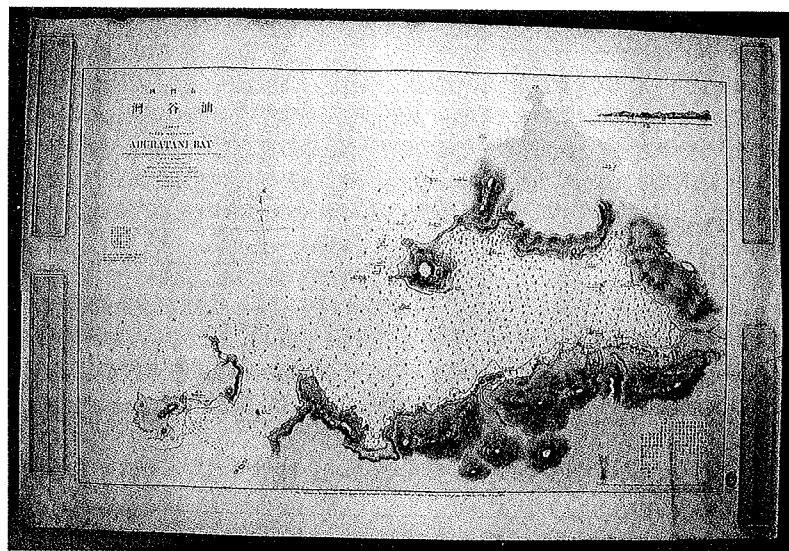


写真2 油谷湾 明治13年1月刊行(軸物追加94)

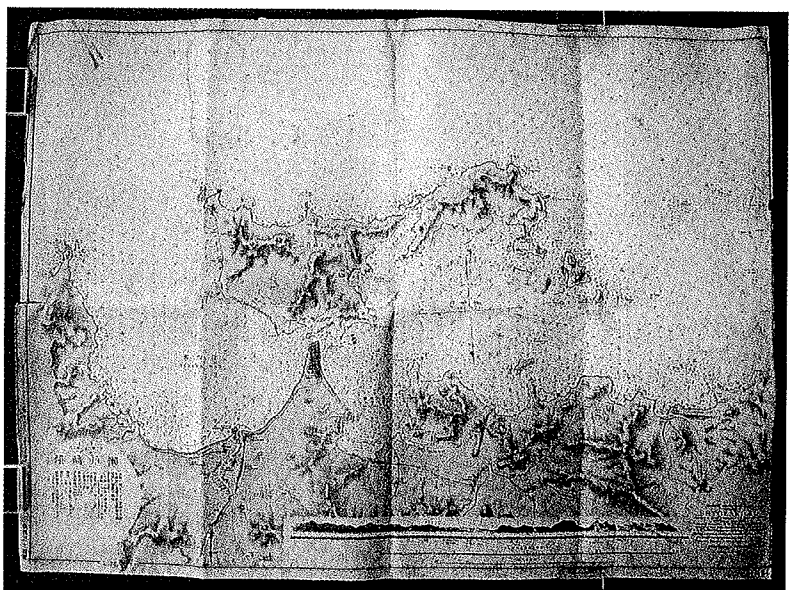


写真3 瀬戸崎港 明治36年11月(地図明治36-18)